

視察報告書

令和 2 年 2 月 7 日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会 会派 くらよし
(代表) 議員 大月 悦子



政務活動費により行政視察を実施しましたので、次のとおり報告します。

記

- 1 視察期間 令和2年2月3日（月）10：00～17：00
- 2 視 察 先 主催 （株）地方議会総合研究所
会場 アットビジネスセンターPREMIUM新大阪

- 3 視察（調査）議員名 大月 悦子

- 4 面 会 者（説明者） 鏡 論（淑徳大学コミュニティ政策学部教授・学部長）

- 5 視察目的 地方議会総合研究所セミナー受講
 - ・第8期介護保険事業計画の展望
 - ・地域包括ケアシステムの実践と課題

- 6 視察の経過及び感想
 - 10：00～13：00 第8期介護保険事業計画の展望
 - 1) 第8期介護保険事業計画へ向けての議論
 - 2) 介護保険改正の方向性
 - 3) 見直されるサービスの内容
 - 4) この後進む負担増
 - 5) 給付と負担の関係をどのように考えるか
 - 6) 介護人材の確保と施設
 - 7) 高齢者は安心して暮らすことができるのか
 - 14：00～17：00 地域包括ケアシステムの実践と課題
 - 1) 地域包括ケアシステムの考え方
 - 2) 地域包括ケアシステムの課題
 - 3) 地域包括ケアシステムの実践例
 - 4) 介護予防日常生活支援総合事業の今日的状況
 - 5) 地域包括ケアを支える人材の発掘
 - 6) 在宅医療を進めるために
 - 7) 地域で安心して暮らせる仕組み
- 7 添付書類
 - (1) 講師名刺
 - (2) 写真

感想

講師は所沢市役所介護福祉課主査、高齢者支援課長として、また、総合政策部政策審議担当参事を歴任されており、現場・政策の立場の両面を見据えての講義内容は、膨大な資料を用い、実例が多く含まれ理解が深まりました。

倉吉市で安心して暮らせるための仕組みづくりに大変参考になりました。



要した経費： 1 人合計 18,830 円